

伊豆東部火山群 平成 17 年（2005 年）年報

○平成 17 年の概況

火山活動に変化はなく、静穏に経過しました。

○火山情報の発表状況

火山情報の発表はありませんでした。

○地震及び微動の発生状況

3 月 12 日および 8 月 29 日に地震活動がやや活発化しました。3 月の活動域は網代と初島の間で、最大地震はM（マグニチュード）1.7 でした。8 月の活動域は伊東市街の南西約 1 km で、最大地震はM2.9 で、伊東市大原などで震度 1 を観測しました。それ以外は地震の発生回数は少なく、静穏に経過しました（図 1）。火山性微動は観測されませんでした。

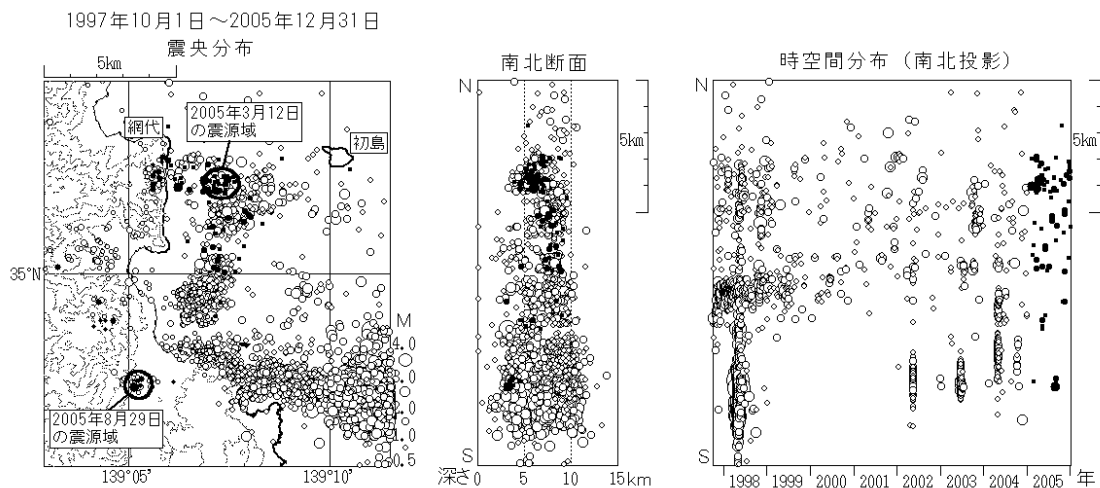


図 1 ※ 伊豆東部火山群 震源分布（1997 年 10 月～2005 年 12 月）

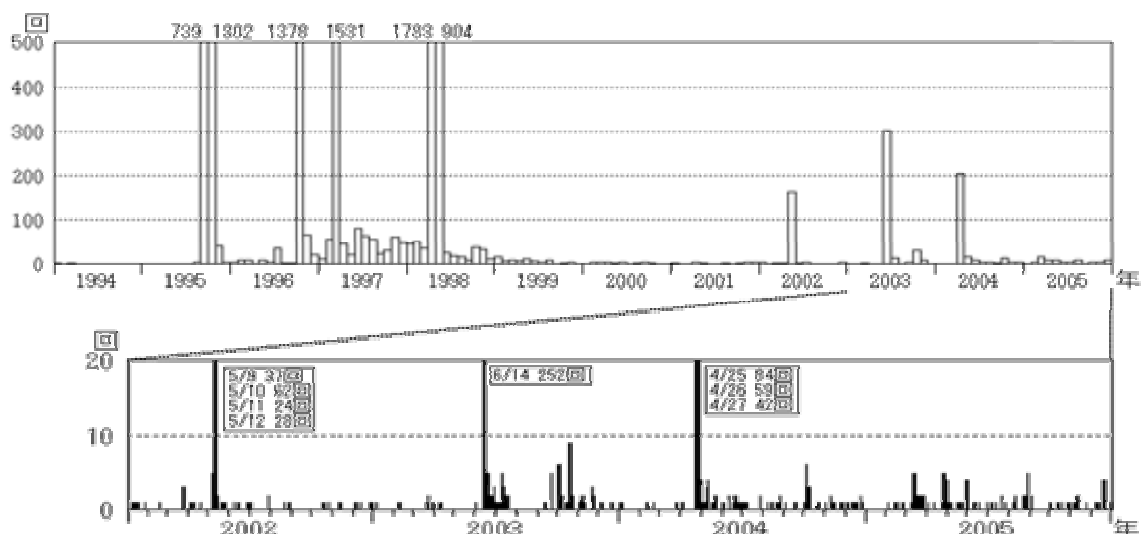


図 2 ※ 伊豆東部火山群 図 1 の領域内に発生したM（マグニチュード）0.5 以上の地震回数

上段：月別地震回数（1994 年 1 月～2005 年 12 月）

下段：日別地震回数（2002 年 1 月～2005 年 12 月）

※この資料は気象庁のほか、東京大学及び独立行政法人防災科学技術研究所のデータ等を利用して作成しています。

○噴煙の状況

伊東市役所に設置している遠望カメラでは、噴煙は観測されませんでした。

○地殻変動の状況

G P S 連続観測および体積歪計では、火山活動によるとみられる変動は認められませんでした。

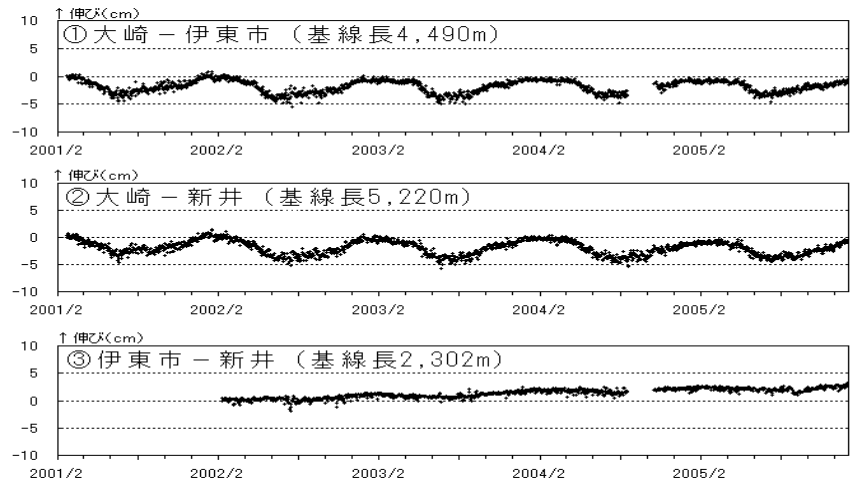


図 3 伊豆東部火山群 G P S 連続観測による基線長変化（2001 年 2 月～2005 年 12 月）
基線長変化に見られる冬季の伸びと夏季の縮みの傾向は季節変動によるものです。

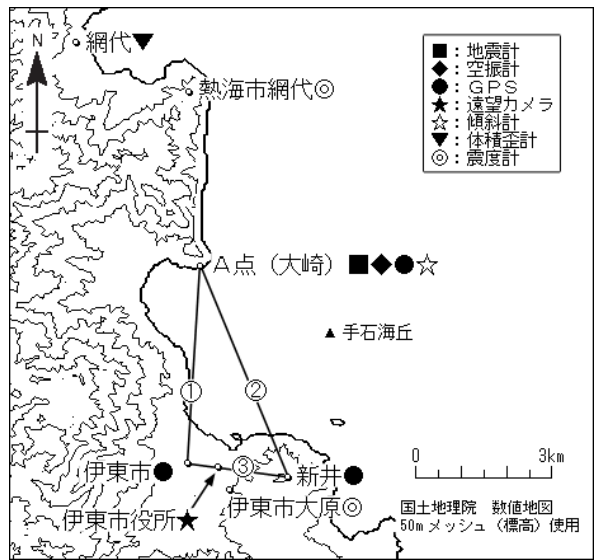


図 4 伊豆東部火山群 気象庁の観測点配置図
なお、範囲外の東伊豆（伊東市の南方約 18km）にも体積歪計を設置している。

表 1 伊豆東部火山群 気象庁の観測点一覧表

測器種類	地点名	位置			設置高(m)	観測開始日	備考
		緯度	経度	標高(m)			
地震計	A点	35° 00.46′	139° 05.87′	12		1990. 4. 1	短周期 3 成分
震度計	伊東市大原	34° 58.0′	139° 06.0′			1995. 9.30	
傾斜計	A点	35° 00.46′	139° 05.87′	12	-97	1990. 4. 1	
空振計	A点	35° 00.46′	139° 05.87′	12	1	2001. 3. 1	
GPS	大崎	35° 00.46′	139° 05.87′	12	3	2001. 2.21	2周波
	新井	34° 57.86′	139° 07.16′	229	6	2001. 2.21	1周波
	伊東市	34° 58.04′	139° 05.67′	24	15	2001. 2.21	1周波
遠望カメラ	伊東市役所	34° 57.98′	139° 06.12′	40		1990. 4. 1	高感度カメラ
体積歪計	網代	35° 03.20′	138° 04.02′	260		1996	
	東伊豆	34° 49.00′	139° 03.32′	251		1990	